

TECHNICAL REPORT【CPPフィルム】

「サントックス-CP EP」の物性

【特徴】

ポリプロピレン製の容器に対してイージーピール性を示します。厚生省告示第20号に適合しておりますので、食品用途に安心してご使用頂けます。

【用途】

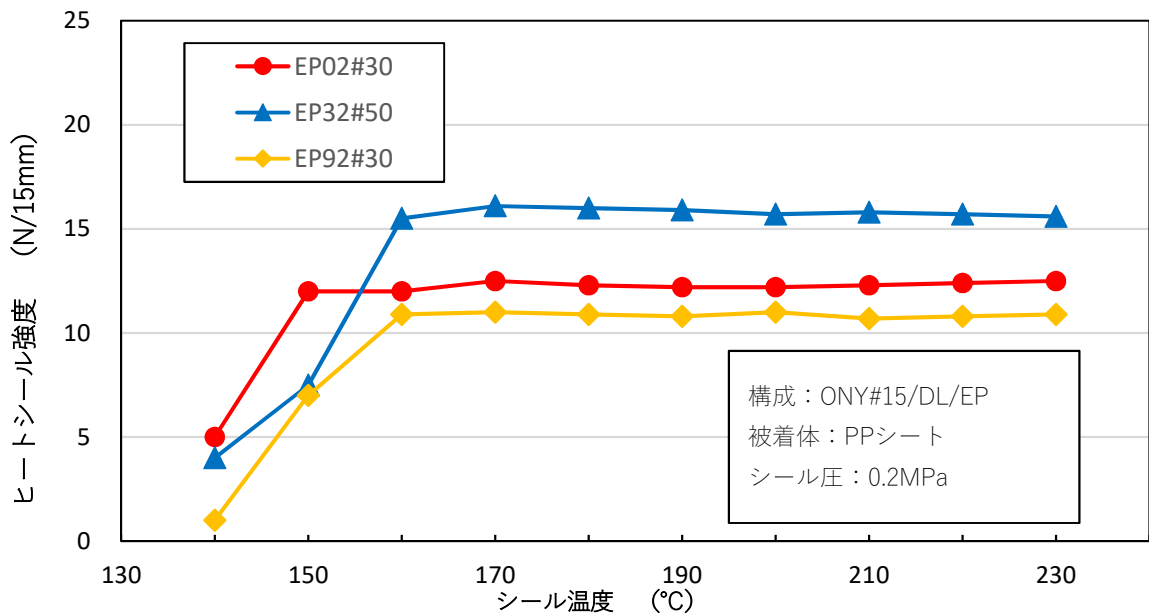
オレフィン系容器用蓋剤

タイプ	EP02	EP32	EP92
厚み(μm)	30, 50	50	30
剥離機構	凝集破壊	凝集破壊	凝集破壊
シール性	広い温度範囲で安定	広い温度範囲で安定 凸型フランジに対応	広い温度範囲で安定 線シールに対応
開封感	滑らか	滑らか	滑らか
適合被着体	PP,PE	PP,PE	PP,PE
熱処理条件	120℃以下	110℃以下	90℃以下
用途例	ゼリー、豆腐卵、 豆腐、惣菜	豆腐、茶碗蒸し	豆腐、デザート、惣菜
厚生労働省告示20号試験	適合	適合	適合

※ご使用方法について

OPET、ONY、OPPなどとドライラミネートまたは押出ラミネートをしてご使用頂けます。なお、PE押出ラミの場合、予め当シールフィルムのコロナ処理面にアンカーコートが必要です。ご使用に際しては、予めラミネートフィルムを使用して容器とのシール性を確認することをお勧めします。また各タイプのOPET及びONYとのドライラミネートフィルムをご用意できますのでお気軽にご相談下さい。

● ヒートシール性

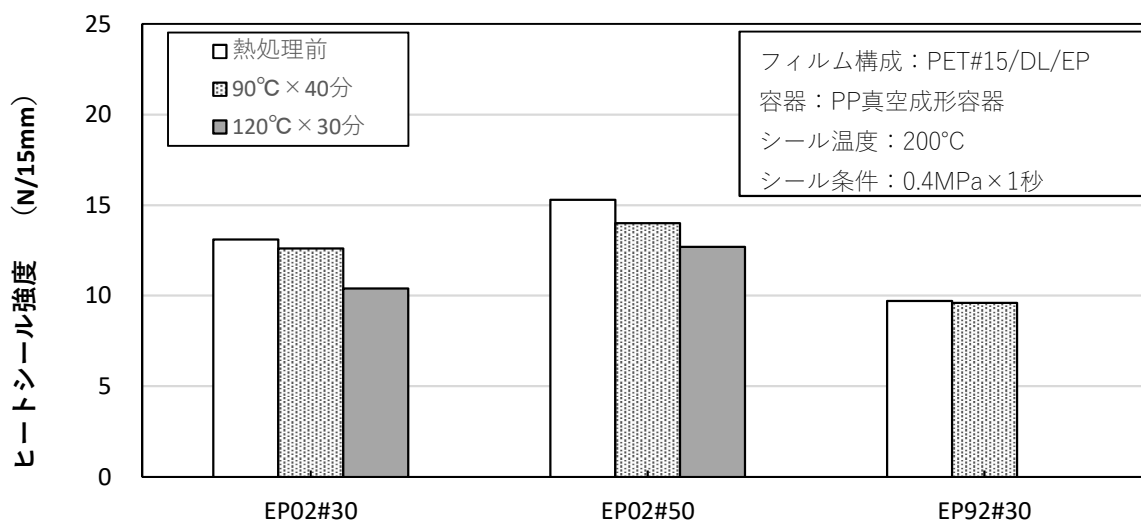


● 物性値

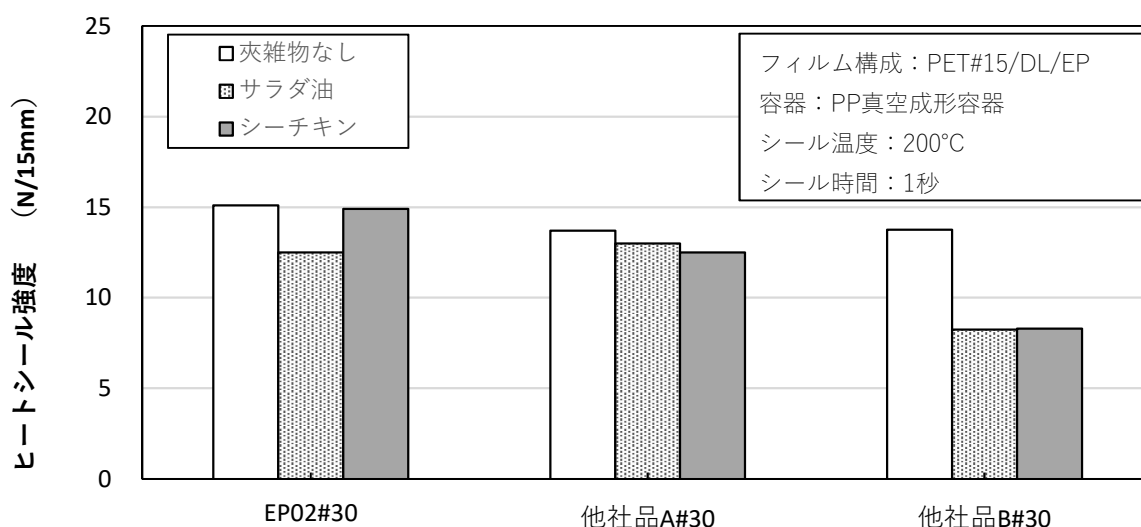
物性項目	測定法	単位	面、方向	EP02	EP32	EP92
厚さ	サン・トックス法	μm	-	30	50	30
ヘーズ	JIS K 7136準拠	%	-	5.3	10.7	19.5
動摩擦係数	JIS K 7125準拠	-	巻内/巻内	0.33	0.1	0.15
			巻外/巻外	0.12	0.14	0.49
引張強度	JIS K 7127準拠	MPa	縦	70	40	30
			横	40	40	20
引張伸度	JIS K 7127準拠	%	縦	520	690	540
			横	850	830	610
引張弾性率	サン・トックス法	MPa	縦	710	390	540
			横	700	430	670

※巻内:コロナ処理面

● 熱処理後のHS強度



● 夾雑物シール性



注) 上記値は測定値であって、規格値ではありません。